

赤字：設備、運用又は体制の相違点（設計方針の相違）

緑字：記載表現、設備名称の相違（実質的な相違なし）

黄色：前回提出時からの変更箇所

先行審査プラントの記載との比較表（補足-320-5【使用済燃料貯蔵槽の水深の遮蔽能力に関する補足説明資料】）

《参考》柏崎刈羽原子力発電所第7号機	東海第二発電所	女川原子力発電所第2号機	備考
<p>KK7 補足-007 改12 工事計画に係る説明資料（核燃料物質の取扱施設及び貯蔵施設）</p> <p>資料5 使用済燃料貯蔵槽の水深の遮蔽能力に関する説明書に係る補足説明資料</p> <p>1. 使用済燃料貯蔵プールサイフォンブレイク孔の設置状況 1-1</p> <p>2. 使用済燃料貯蔵プールの巡視及びサイフォンブレイク孔の健全性確認方法について 2-1</p> <p>3. 使用済燃料貯蔵プールサイフォンブレイク孔への重量物落下評価 3-1</p> <p>4. 使用済燃料貯蔵プール水位低下時の線量率と水位の計算結果について 4-1</p>	<p>補足-180-4【使用済燃料貯蔵槽の水深の遮蔽能力に関する説明書に係る補足説明資料】</p> <p>1. 使用済燃料プール静的サイフォンブレイカの設置状況 1-1</p> <p>2. 使用済燃料プール静的サイフォンブレイカへの重量物落下評価 2-1</p> <p>3. 使用済燃料プール水位低下時の線量率と水位の計算結果について 3-1</p> <p>4. 使用済燃料の線源強度の比較について 4-1</p>	<p>補足-320-5【使用済燃料貯蔵槽の水深の遮蔽能力に関する補足説明資料】</p> <p>1. 使用済燃料プールサイフォンブレイク孔の設置状況.....1-1</p> <p>2. 使用済燃料プールの巡視及びサイフォンブレイク孔の健全性確認方法について2-1</p> <p>3. 使用済燃料プールサイフォンブレイク孔への重量物落下評価.....3-1</p> <p>4. 使用済燃料プール水位低下時の線量率と水位の計算結果について.....4-1</p>	<p>・資料構成の相違</p> <p>・表現の相違</p> <p>・設備名称の相違（以下、同様の差異は記載を省略）</p> <p>・設備の構成の相違（以下、同様の差異は記載を省略）</p> <p>・資料構成の相違（女川2号及び柏崎はサイフォンブレイク孔の健全性確認方法について記載）</p> <p>・資料構成の相違（東海第二は使用済燃料の線源強度を文献値を用いて評価しているため、ORIGENを用いた評価結果との比較を実施）</p>